



市民クラブ 川口けいすけの グリーンズ川越

編集/発行 市議会議員川口けいすけ(市民クラブ) 市民クラブ議員控え室 川越市役所6F
TEL 080-3025-5776 FAX 049-227-3810 E-mail : kawaguchi-keisuke@nifty.com

since2003

32

9月議会川口けいすけ一般質問

川越まつり等でのごみ対策について

350年以上の歴史を誇る川越まつりを、「より情緒あふれる、美しいまつりに!」との思いと、昨年、一昨年と川越まつりのごみ拾いボランティアとして参加した経験から一般質問をさせていただきました。

お祭のときに出るごみの問題は、全国の多くの自治体で抱えている問題であり、近年クローズアップされている問題でもあります。そこで、川越まつりの現状を確認しつつ、いくつかの提案をさせていただきました。

Q (川口) & A (産業観光部長) <一部を要約>

Q. 過去5年間の川越まつりで出たごみの量は?
A. 平均すると毎回約27t。

Q. 当日、臨時で設置しているゴミ箱の数、また管理体制は?

A. 昨年は5ヶ所、今年度は7ヶ所(他にライオンズクラブより寄贈のごみ箱あり)。管理はシルバー人材センターに委託している。

Q. これまでごみに関するアナウンスはどのようにしていたのか?

A. ごみは持ち帰りましょう。ポイ捨てはやめましょう。

Q. 事業系のごみはどの程度含まれているか?

A. 調査したことなくわからない。

ここで明らかになったのは、中心市街地の一部に2日間で約27tものごみが出ている中、そのごみを昨年はたった10個に満たないようなごみ箱で処理しようとしていたこと。その結果多くのごみは地面に捨てられていたという実態でした。遠方から来た観光客にごみを持ち帰れということが、どういうことなのかを考えて

いなかつたため、このような対策となったのでしょう。事業系ごみについては調査を要望しました。

Q. 川越まつりのごみ対策にボランティアへ呼びかけをしているか?また、現在何人集まっているか?

A. 今回はまだしていないので現在は0人。

なぜ上記のこと聞いたのかというと、昨年まで市のほうからボランティアへの参加を呼びかけるということをせず、ボランティアが勝手にやるか、ボランティアの方からやりましょうか?と言うまで動かないのが常だったのです。まさしく今回も同じでした。

これらの答弁を受けて、改めて①・②を質問。

①、川越まつりのような特殊なイベント時には「ごみは持ち帰りましょう」というだけではなく、遠方からの観光客のことも考え、きちんとごみ箱を設けて、そこへ誘導していくという方法を合わせてとっていく必要がある。臨時のごみ箱や喫煙所をさらに増やす考えはないか。

②、ボランティアについて、市民との協働という視点からも、市の方から積極的にボランティアへの参加を呼びかけてみる考えはないか。

①・②とも、「そのように取り組んでいきたい」とのお答えをいただきました。

* 10/20日、10/21日の川越まつりで、私と一緒にごみ拾いを体験してみませんか?

(裏面の掲示板参照)

